

聴こえる ヤツチ口や八女の呻き

生きてたくて

衰えて行く足を

確りせいと叩きながら

鈍くなった足の裏で

どんどんと地べたを踏んでみる

悔しいがリハビリの再スタートに立つ

易しい掛け算の計算も

躓いているばかりで進まない

それでも万歩計をしつかり懐に

出た数字にからかわれながら

距離を割り出す

四キロ足らずの距離にビクビクしたり

急坂の直登にゼイゼイと喘いだり

ヤッチロや八女の友人たちは

性根の変わった地球のせいだ

とてつもない災難と戦っている

お前も戦え

死ぬまで戦え

涙堪えつ 無言で躡く

(2020.7.15)